

『日本の漁業・水産業の多面的機能』

〔概要〕

10名のメンバーによる H.16-18 科研費基盤 (B) (代表山尾政博) の研究成果を H. 20 科研費 (研究成果促進、山尾) として公表。山下は「第 1 章 水産基本計画・海洋基本計画と多面的機能」(pp.27-42) において、水産基本計画のなかで多面的機能は基盤整備の手段となったこと、海洋基本計画では里海という用語に集約されていると述べた。